

平成21年度第5回看護研究倫理委員会議事要旨

日時 平成21年8月10日(月) 14時00分～15時40分

場所 看護学科棟1階 学科長室

出席者 小林委員長、上岡委員、原委員、加藤委員、山崎委員

欠席者 藤田委員

委員以外の出席者 申請者(山崎院生、錦織院生、比良院生、沖中講師)

○ 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく3分の2以上の出席を得て成立した。

○ 平成21年7月13日開催の平成21年度第4回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。

議事

1. 看護研究申請書の審査について

(1) 課題名：中国地方における助産師による死産のケアの実態

・・・・・・・・・・資料1

小林委員長から、資料1のとおり山崎院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の山崎院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

審議の結果、本件申請については、申請者により訂正が行われ、内容に問題がないことを委員長が確認した時をもって、看護研究倫理委員会の承認があったものとする事とした。

(2) 課題名：訪問看護を利用している統合失調症患者への看護に関する研究

・・・・・・・・・・資料2

小林委員長から、資料2のとおり錦織院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の錦織院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

審議の結果、本件申請については、申請者により訂正が行われ、内容に問題がないことを委員長が確認した時をもって、看護研究倫理委員会の承認があったものとする事とした。

(3) 課題名：初産シングルマザーの妊娠期における精神的なニーズ

～初産婚姻群と比較して～

・・・・・・・・・・資料3

小林委員長から、資料3のとおり比良院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の比良院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

審議の結果、本件申請については、申請者により訂正が行われ、内容に問題がないことを委員長が確認した時をもって、看護研究倫理委員会の承認があったものとする事とした。

(4) 課題名：在宅高齢者のQOLを保ちながら介護継続を可能にする支援のあり方に関する研究
・・・・・・・・・・資料4

小林委員長から、資料4のとおり地域看護学 沖中講師より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の沖中講師から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

審議の結果、本件申請については、申請者により訂正が行われ、内容に問題がないことを委員長が確認した時をもって、看護研究倫理委員会の承認があったものとする事とした。

報告事項

1. 看護研究申請書の審査結果通知について

委員長より、7月13日の委員会以降、下記について承認通知書を発行した旨報告があった。

(1) 申請課題名：中山間地における一人暮らし高齢者の災害に対する備えに影響する要因

申請者：大学院生 三宅弘枝

審査結果：承認（平成21年7月27日 通知）

(2) 申請課題名：定年退職した看護管理者が定年後の看護活動に自らを活かす思い

申請者：大学院生 三原かつ江

審査結果：承認（平成21年7月27日 通知）

○ 次回の看護研究倫理委員会について、平成21年9月14日（月）16時から開催することとした。